

# 公益社団法人 吹田青年会議所

Junior Chamber International **Suita**



止まない雨はない

～結果を決めて、皆で帆尻～



TM





### 杉本 慎一郎 公益社団法人 吹田青年会議所 第53代 理事長

2020年からパンデミックを引き起こしている新型コロナウイルス感染症により、世界中で様々な活動が制限され、社会や経済に大きな影響を与えました。我々、吹田青年会議所も52年という長い年月の間、吹田でまちづくり運動を展開してきましたが、これほどまで運動に制限を受けたことは記憶にありません。

そもそも私たち青年会議所は、「明るい豊かな社会」を目指し、地域に潜在している課題の原因を抜本的に解決するために、持続可能な事業を立案し、その事業を行う意義を市民へと波及させ、市民とともにまちづくり運動へ発展させるべく活動しています。

ワクチン接種も進んでおり、2022年は「明るい豊かな社会」を実現するために、過去を振り返り、今を見つめ、「ヒト・モノ・コト」の本質を見極め、未来を先見し、「修練・奉仕・友情」の三信条を胸に私たちは進み続けます。

## 市長対談

**後藤圭二市長(以下、市長)** 先日、とある大学で講義をした際、学生から様々な質問を受けました。本日はその中で面白かった話もしたいと思っています。

**杉本第53代理事長(以下、杉本)** 宜しくお願い致します。

**市長** 今の学生は真面目ですね。私が学生の時は家から大学に行くまでに雀荘があれば、そのまま雀荘に行っていた記憶しかありません。(笑)

**杉本** 私も一緒です。(笑)

**市長** 息子は中高大の一貫校にいかせましたが、中学校に入る時に一番勉強をし、学生時代は勉強もほどほどに、良い言い方をすると人間力を高めることばかりしていたと思います。今の子どもは、中学受験・高校受験・大学受験とほんとえらいと思います。

**杉本** 私は、学生時代のどこかでギュッと勉強をする期間があれば、何度も受験するのは可哀そうだと思っています。

**市長** そのような考え方もありますね。決してどちらが良い悪いではなく、様々な選択肢がある時代になりましたね。

**杉本** 吹田JCのメンバーにも、受験組や一貫校組と様々な人間がいます。同じ大学出身でも、理系・文系で色が変わりますね。よくケンカになります(笑)

**市長** 育ってきた環境は生き方そのものに影響してくると感じることは多々あります。極力それを受け入れて、利他的に行動することが思わぬ形で自分に返ってくると感じることもあります。

新型コロナウイルス感染症が流行する前に、職業柄よく握手をしていました。握手をする際、様々な方から手が柔らかいんですねと言われていました。実は毎晩、妻のふくらはぎとかかとのマッサージをしている賜物なんです。妻はよく夜中に足がつるんですが、痛がると一緒に寝ている私も起きてしまう。何か解決方法が無いかと思いついたのがこのマッサージでした。毎晩やることによって、夫婦円満にもなりますし、足がつくことも無くなり、こちらも夜中に起こされることがなくなった…まさにWINWINの関係です。また、さらなるWINがあり、それが妻のかかたと僕の手なんです。妻程かかとの綺麗な女性はいないというくらい綺麗になりました。そして、私の手も柔らかくなったんです。これは、先ほど申し上げた利他的な行為をすると期待をしていない良いことが自分に返ってくる一例だと思います。最初は利他的な行為ではなく、ゆっくり眠りたいと



いう利己的な行為の部分もありましたが、こういうことの積み重ねが人々の生き方に関わってくると思います。

**杉本** 素晴らしいお話ですね!

**市長** またもう一つの教訓として、社会的に忙しくなったり、地位が上がったりすると、家庭内での立ち位置も勝手に自分の中で上がったと錯覚することがあります。これは大きな誤解です。生きていく上で、家事ほど大切なものは無く、仕事は案外誰でも出来たり、他の人のほうがうまくいったりすることがあります。公務員から市長になった時に、よく「市長さん」と言われますが、あれはキーワードだと思います。キーワードは人を潰すこともあります。「先生」「社長」「市長」とか、これによって人の心が変わってしまう時があります。それに相応しい振る舞いをしないといけない等思ってしまったときはあぶないですね。

**杉本** 吹田JCも1年1年役職が変わりますので、地位の高い役職になった場合、偉くなったと勘違いすることもあります。次の年はまた全然違う役職ですので、あまりそう感じることは少ないかもしれません。ただ、家庭内の話は本当に気を付けないといけませんね。勉強になります。

**杉本** 学生の質問には「結婚はしたほうがいいですか」という質問があったとか。

**市長** ありましたね。質問を受けて、自分にとって結婚することは有利なのか不利なのかという考えなのか悩みました。結果、こう答えました

「[人生を円滑に進めるための手段]のように聞こえますが、こ

れは進学や就職などとは根本的に違い、どちらが自分にとって良いか、という一時の問題ではありません。誰が反対しようが賛成しようが、二人の人生、愛こそすべてです。そう思えないのなら私は決してお勧めしません。結婚しなければ幸せになれる、という考えは、結婚すれば幸せになれる、と同様に結婚をゴールや手段と見る危険な発想です。「愛なき結婚、手段としての結婚なら、私は何度生まれ変わってもしないでしょう。」

**柳川直前理事長(以下、柳川)** 「結婚はしたほうがいいのか」と質問するという事は、結婚をメリット・デメリットで考えているのですかね。

**市長** 他に「いい就職先とはどのような企業だと思いますか。」というものもありました。ある会社でも、その会社のどの部門なのか、どの課なのかによっても違います。一番学生に言いたいのは、自分がどの会社が良いか選ぶ力を身に付けるのではなく、変革すべきところは自ら変革できる能力を身に付けることだと思います。市役所でも、正直おもしろくない課もあります。しかし、全然工夫がなされていないところを見つけ、そこを変えて信頼を得る、そんな仕事をする、結構ワクワクします。荒れた畑のほうが絶対面白いと思います。そういう発想で仕事を見つけて欲しいですね。新卒ですぐに就職をしないといけないのか、そんな発想に立っていいと思います。

**柳川** 吹田JCにも若い時に世界を一周したメンバーがいるのですが、そのメンバーが出す企画は本当に面白いです。目線が色々あって面白いですね。

**市長** 良い経験を積まれているのだと思います。以前「学生時代に経験しておくべきことはどのようなこととお考えですか」という質問もありました。先に出た、結婚の話・就職の話もそうですが、私が1000回結婚しているのであれば最高のアドバイスも出来るかもしれません。しかし1回の教訓には深みもありませんので、ちょっと参考にしながら、全部疑ってかかるくらいでいてほしいですね。

**杉本** 私たちが事業で出会った学生さんは、どちらかというボランティア精神があって、自分にとって、ボランティアをしたら人生に役に立つ、現実的な目線で行くと就職活動に役立つ等、考えられる人が多かったように思います。今年もジョイントプロジェクトといって、香港の学生とSDGsのゴール5であるジェンダーについて話し合おうという事業があったのですが、ちゃんと将来のことを見据えている子が多い印象でした。

**市長** そういえば、吹田JCに関心があって入会される方は色々な人がいると思いますが、最近会員数が減ってきたと伺っております。世の中のことを考える人は一定数いると思いますが、会員数増加を考えるのであれば、ちょうど間におられる中間層がキーだと思います。その中間層が変われば大きく社会が動くと思いますし。吹田市出身の吉野彰さんが先日の日経新聞で学生運動のことを書かれていましたが、そんな熱烈な学生運動でさえも、「興味ありで熱心に活動する」・「興味無し」・「興味はあるけれど活動はしない」と、活動のスタンスが分かれていたようです。全員が世の中のために活動することを好きなわけでもないですが、そういう受け皿としての吹田JCというのは、必ず必要だと思いますので、頑張ってください。

**杉本** ありがとうございます。

**市長** そういえば、吹田市情報発信プラザ(Infocrest すいた)はご存じですか？

**杉本** ららばーとEXPOCITY内にある施設ですね。知っています。良い場所にありますね。

**市長** 開業時、初年度は年間約2400万人の来場が有りました。最近は増え続けていて及びませんが、ディズニーランドの年間来場者数(2000年時点)とほぼ同じです。今、あの施設をアートな空間にしたいと考えています。



**杉本** 思い切った考えでおもしろいですね。

**市長** 機機能が求められるデザインではなく、内面から湧き上がる何かに訴えかけるアートの空間にしたいと。例えば壁、床、天井が同じ色に塗られていて、それ以外何もない空間とか。誰が何のためにやっているかわからない空間が突然出来上がったなら素敵じゃないですか。実は行政が絡んでいるというのも。その空間が、何の説明もなく、突然暗転するとか、中に入ったらサラウンドで、不思議な気分になるとか、考え出したらきりないですよ。説明はつかなくとも、誰かの感性に訴えかけてくれる、そういう空間を提供できればと。私は、最終自由にやってくれとしかいいませんが、よかったら吹田JCの皆様もそんな施設の宣伝に分からないように協力してもらおうかとどうでしょう。

**杉本** いいですね、是非やりましょう！

**市長** 是非是非。結局何が言いたいかというと、型にはまった考えや、公務員はこう、企業はこう、ボランティア団体はこうという、がんじがらめな社会は良くないと思っているんです。吹田JCの皆様も、そんなまちや人材づくりのお手伝いをしてほしいと思っています。

**杉本** もちろんです！是非連携してお手伝いできればと思います。先ほど申し上げた、ジョイントプロジェクト事業も吹田市の後援や、子ども達の募集で協力していただきたいので、宜しくお願い致します。

**杉本** 最後に、来年は「止まない雨はない～結果を決めて、皆で帳尻～」というスローガンのもと、活動して参ります。新年賀会定例会も対面形式で実施予定ですので、是非ともご参加宜しくお願い致します。

**市長** 渋いスローガンですね(笑)

**杉本** 私が大好きだったライブハウスのオーナーさんが良く使っていた言葉を少しもじっています。帳尻の意味ですが、「目標を達成することができれば最高ですが、もし達成できなかったとしても、そこはなんとなくごまかしたっていい。なんとなくその目標に達したように見せかけたって大丈夫。だから達成しなくても落ち込まなくていいし、終わった後で追い込まなくていい。そのゴール付近にさえたどり着ければ、大切な仲間があと一歩ゴールに近づけてくれる。」という意味があります。

**市長** なるほど。ゴールに行く前に、帳尻が合わないと悩んで立ちすくんでしまうパターンってありますもんね。

**杉本** 1人で抱え込まず、皆で悩んだら思わぬ形で問題が解決することってありますからね。

**市長** 素晴らしいですね！引き続き、まちを盛り上げていってください。

**杉本** ありがとうございます！頑張ります。

## 55周年に向けた中長期ビジョン



# 本質をみつめ、未来を創造する

我々は明るい豊かな社会を実現するために、過去を振り返り、今を見つめ、  
「ヒト・モノ・コト」の本質を見極め、未来を先見し、  
「修練・奉仕・友情」の三信条を胸に仲間と共に進み続ける。



### 【吹田を支える 人材の育成】

本質を捉える思考力を育み、まちの未来を支える人材を育成する

### 【地域力を向上する まちづくり運動】

地域のニーズの本質を見極め、持続可能な事業を立案、展開し、まちづくり運動へと発展させる

### 【思いやりで繋がる 地域共育の構築】

人が繋がり支え合うことの本質を理解し、人と人が育て合い、繋がり続けられる仕組みを構築する

## 公益社団法人 吹田青年会議所とは

「修練」「奉仕」「友情」を信条として、「明るい豊かな社会の実現」を目指し、吹田のまちに住み暮らす人々や子どもたちの笑顔のために活動を続けている団体です。

1970年日本万国博覧会の年に、全国で436番目の青年会議所として、吹田青年会議所は誕生しました。社団法人格を経て、2009年に公益社団法人格の移行認定を受け、2019年に創立50周年を迎えることができました。

20歳から40歳までの青年で構成され、青少年育成事業としてキッズタウン・こどもまつり・わんぱく相撲などの事業を行ったり、姉妹提携している香港の浩洋青年商會との国際交流にも行ってきました。また、月に1度の定例会では、その時々々の社会問題について講師講演や研修プログラムを企画・実施して相互啓発を図り、公共心を養いながら地域との協働により社会の発展に貢献し続けています。

我々は、奉仕活動を通じて仲間との友情を育み、自己の修練を積むことで、学び成長し、吹田のまちの発展に寄与しています。



2017年  
8月実施

### みんなで創ろう こどもまつり in 吹田

吹田市在住の小学4～6年生が、子どもたちだけでおまつりを創り上げました。2回の準備会議を経て迎えた本番は、近隣住民や保護者の方にお客さんとして参加していただき、大盛況でした。子どもたちが互いに意見し認め合う場を提供することで、子どもたちの多様な価値観を醸成することを目指しました。



2020年  
6月実施

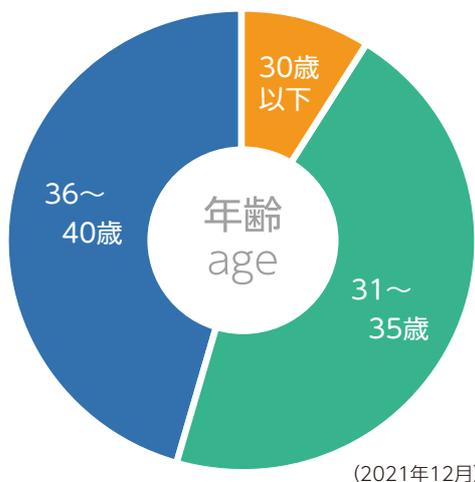
### 笑顔の花を咲かせよう

新型コロナウイルス感染症緊急対策事業として、「笑顔の花を咲かせよう」を実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、活動が制限された学校生活を過ごしている子どもたちの環境を少しでも改善し、ストレスケアを図るために、教室に笑顔が咲きますようにという思いを込めて、吹田市内の幼稚園や小・中学校にお花を届けました。

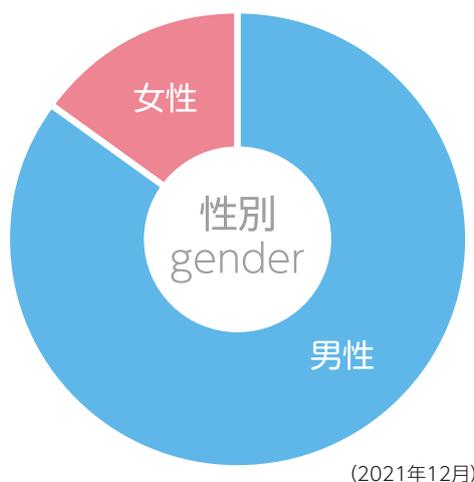


2020年度  
大阪ブロック協議会  
地域活性化部門にて  
優秀賞受賞

● 年齢比



● 男女比



● 使う時間



( Webでの定例会や委員会の時間も含まます。)

● 必要なお金



( 個人の活動内容により異なります。)

● 様々な職種のメンバーが集まっています

- ・印刷業
  - ・飲食業
  - ・会社員
  - ・解体業
  - ・看板業
  - ・議員
  - ・行政書士
  - ・警備関係
  - ・建設業
  - ・コンサルタント業
  - ・社会保険労務士
  - ・生花販売業
  - ・清掃業
  - ・設備工事業
  - ・デザイン業
  - ・電気工事業
  - ・福祉事業
  - ・不動産業
  - ・弁護士
  - ・保険業
- など

見学受付中

年齢制限：20歳～40歳未満  
国籍：問いません  
入会金：¥ 30,000  
年会費：¥141,000

少しでも気になることやご質問がございましたら  
お気軽にご相談ください！

吹田JC事務局 E-mail : [suitajc@suitajc.jp](mailto:suitajc@suitajc.jp)  
TEL : 06-6386-1475

# 吹田JCの 良さ

自分自身の成長に  
繋がる体験ができる

大人が  
仕事以外の事で  
本気で取り組む

仕事の相談が  
できる

組織運営が  
学べる

社会貢献

今まで関わる事が  
なかった業種の人と  
一緒に活動できる

行政や関係団体との  
協働の手法や  
その効果が学べる

一生涯の仲間ができる

幅広い人脈が  
できる

向上心溢れる人が多いので  
刺激を受け成長できる

経営者以外の方は  
お金の使い方を学べる  
経営者の方は  
お金の尊さを学べる

忍耐強くなる

時間の組み方が  
うまくなる

人前に立つことが  
緊張しなくなる

# 吹田JCに 入会したら

人前で自信を持って  
話すことが  
できるようになった

個人ではできない  
地域との繋がりが  
できる

美味しいお店を  
たくさん知れる

会社や家庭の悩みを  
相談できる仲間ができる

飲み会の企画が  
そつなくできるようになった

# 年間スケジュール

※定例会は基本的に月1回、18日前後に開催されます。

1月

- 新年賀会定例会 (吹田JC)
- 京都会議 (日本JC)
- 出陣式 (大阪BL)

## 新年賀会定例会



理事長が理事長所信表明を行い、明るい豊かな吹田のまち実現に向け、1年間の方向性を示します。

2月

- 定例会 (吹田JC)

## 京都会議



日本JCのスタートとなる通常総会・正副会頭会議・理事会等の諸会議・各委員会が開催され、新年式典では会頭が所信表明を行い全国のJCに日本JCのその年の方向性を発信する場です。

3月

- 定例会 (吹田JC)
- 総会 (日本JC)
- 香港浩洋青年商會式典 (姉妹JC)

## 香港 浩洋青年商會式典



姉妹JCである香港 浩洋青年商會の式典に毎年訪問し、交友を深めています。

7月

- 定例会 (吹田JC)
- サマーコンファレンス (日本JC)
- 近畿地区大会 (近畿地区)

## サマーコンファレンス

日本JCの運動を広く発信するために、各界を代表する著名な有識者をお招きし、政治・経済・社会など様々なジャンルのセミナーを開催する場です。

8月

- 定例会 (吹田JC)

## 近畿地区大会

近畿地区にあるJCからメンバーが出向し、近畿地区の歴史・文化・経済などの発展のために毎年開催地を変え開催しています。大会を通じてメンバーはもちろん、その地域の方々にも愛郷心を再認識して頂ける機会を提供することを目的に実施しています。

9月

- OBOG合同定例会 (吹田JC)
- 全国大会 (日本JC)
- 大阪ブロック大会 (大阪BL)

## 大阪ブロック大会



大阪府内にあるJCからメンバーが出向し、共通の理念とビジョンの下に大阪全体の活性化のために開催します。2019年は吹田の地で大阪ブロック大会吹田大会が開催されました。

## OBOG合同定例会



吹田JCには50年の歴史があり、今まで吹田JCを築き上げてきた諸先輩方との交流を毎年実施しています。

## 全国大会



日本JCが行う年に1度の最大の事業の1つであり、全国の会員と共にJC運動の更なる意識高揚を図り、各地域の未来を切り開いています。また、全国のJCで40歳になったメンバーの卒業を祝います。

その他の活動

## 姉妹JC 香港 浩洋青年商會



吹田JCの姉妹JCである香港 浩洋青年商會とは年に数回行き来し、交流を深めています。3年に1度、国際交流事業として両国の課題を勉強し、解決に向けて取り組んでいます。2018年には、吹田の中学生と共に香港を訪れ、SDGsに関連したフードロスについて勉強し、交流を図りました。

4月

- 定例会(吹田JC)
- わんぱく相撲(吹田JC)

わんぱく相撲



夏に東京・両国国技館で開催される全国大会に向けての予選を開催。児童青少年に対し、相撲を通して相手を思いやる気持ちを学ぶ機会を提供しています。

5月

- 8LOM合同例会(吹田JC)

8LOM合同例会



大阪北部にある8つのJC(池田、茨木、大阪、吹田、摂津、高槻、豊中、箕面)が集まり、合同の定例会を行います。

6月

- 定例会(吹田JC)
- ASPAC (JCI)
- GTS (近畿地区)

ASPAC



毎年アジア・太平洋地域のJCメンバーが集い、交流を深めるJCI Asia-Pacific Area Conference (ASPAC・アスパック)。JCの中では世界会議に次ぐ、盛大な大会です。

10月

- 4LOM合同例会(吹田JC)

4LOM合同例会



北摂近隣4つのJC(吹田・池田・豊中・箕面)の新入会員が中心となって創り上げる伝統の定例会です。

11月

- 定例会(吹田JC)
- 世界会議(JCI)
- じゃがいもゴルフコンペ(吹田JC)

世界会議



毎年世界各国で開催地を変えて開催され、JCIにとって最も重要な会議として位置づけられています。会期中は、JCIの組織運営に関する会議や、テーマに基づく講演・セミナー、会員の資質向上を目的とした分科会などが行われます。

12月

- 卒業式(吹田JC)
- 大納会(大阪BL)

卒業式



卒業式では40歳を迎えた卒業生を盛大に送り出します。また褒章授与式は、この1年間の活動の証として、会員賞・新人賞・会員拡大賞などの個人賞、委員会賞などの団体賞を表彰します。

大納会



毎年12月に大阪BLの主催で開催され、出向者の慰労や、優秀な事業への褒章の授与が行われます。

じゃがいもゴルフコンペ



毎年開催されているOBOGと現役メンバーとの交流ゴルフコンペ。名前の由来は、芋掘りゴルフが多かったので「JC」を文字で「じゃがいも(J)クラブ(C)」という会が発足されたことにあります。これを機会にゴルフを始めるメンバーも多くいます。現役メンバーの平均は120オーバーです！

家族会



年に1度、メンバーの家族に感謝を伝える催しを実施しています。2017年はPanasonicスタジアム吹田でガンバッター、2018年は摂津峡でBBQ。日頃JC活動に協力してもらっている家族に対してメンバー全員で感謝を伝えます。

JCサッカー部



毎年全国大会が実施され、吹田JCサッカー部として参加しています。サッカー以外にも野球・テニス・ラグビーなどの同好会があり、全国のJCメンバーと交流を深める機会となっています。

新大阪江坂東急REIホテル



## ■ 新年賀会定例会

JCの年度始めに当たる毎年1月に、行政、各種団体、近隣のJCの方々をお迎えして、1年間の活動方針の発表を行います。

当日は、厳粛な雰囲気の中で、理事長が就任後初めて、地域の方々に向けて、地域に対する想いや活動についてスピーチを行いました。

吹田JCは、吹田市内を拠点に地域のまちづくりを担う団体として、日頃からまちづくり運動を続けています。この日も、約100名のゲストと共に、こうした活動の更なる連携を深めていく場とすることができました。



EXPOCITY空の広場

## ■ 第3回わんぱく相撲 吹田場所

わんぱく相撲は小学校4年生から6年生が参加し、全国200地区で予選が開催される小学生対象で最大規模の相撲大会です。予選を勝ち抜いた児童青少年は、東京・両国国技館で開催される全国大会で決勝戦を行います。女子の全国大会も開催されるようになり、多くの参加者が集いました。

吹田場所では木瀬部屋の力士、関西大学相撲部の方をお招きして、子どもたちと触れ合っていました。参加者には、物事に本気で取り組む姿勢、相手を思いやる気持ち、そして相撲が大切にしている礼節などを学んでいただきました。



万博記念公園お祭り広場



## ■ 大阪ブロック大会 吹田大会

大阪ブロック大会は、毎年大阪府下29のJCが持ち回りで主管を務める、大阪ブロック協議会最大の運動発信の場です。2019年度は、吹田JCが主管を務め、「Suitable EXPO～塔さん大阪は元気です～」をテーマに実施しました。

JCは日本で1番のSDGs推進団体となるべく活動しており、大阪ブロック大会吹田大会でもSDGsを市民に向けて発信しました。ゲストに関西大学や大阪大学、キャットミュージックカレッジ専門学校の学生、吹田夢☆志団の皆様、矢井田瞳さん等を迎え、多くの市民に参加していただき、盛会のうちに終了しました。



ホテル阪急エキスポパーク



## ■ 創立50周年記念式典

吹田JCは、1970年の創立から、地域の様々な団体と連携し、地域に根差した活動の中長期的に発展させていこうと、5年ごとに周年記念式典を開催しています。

2019年は創立50年目を迎えた節目の年として、約200名の御来賓を迎え、「本質をみつめ、未来を創造する」という55周年に向けた中長期ビジョンを発表しました。中でも、防災、教育などの分野をはじめ、地域の人材育成や活性化に貢献する事業を通じて、一層の連携を深めていくことを発表しました。

## ■ Web 定例会

2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で非対面でのWeb定例会の実施が多くありました。

その一つの定例会では、「人が育て合う共有のまちづくり」をテーマに行われました。人が支え合う事の本質を理解し、人と人が支え合い繋がり続ける仕組みをどのように構築すべきなのかを考える機会となりました。現在、学校を取り巻く変遷状況、吹田市の不登校の実態や発達障害について学び、グループワークでディスカッションを行いました。

Web定例会だからこそ出来る定例会を設営し、メンバーの学びと絆を深める機会となりました。



## ■ 香港浩洋青年商會(オーシャンJC)との交流事業

2021年夏、Joint Project が開催されました。この事業は、2000年から3年に1度、吹田青年会議所の姉妹青年会議所である香港浩洋青年会議所と共に、青少年を対象に相互の国において開催してきました。時代の社会問題を取り上げ、議論を交わし、有効な解決策を導き出すなかで、国・文化・言語を超えた相互理解を深める事を目的としています。

今回は、「SDGs (持続可能な開発目標)ゴール5 ジェンダー平等を実現しよう」をテーマに、両国の高校生が、事業を通してジェンダーに関する様々な価値観を多方面の角度から理解し、自分なりの意見を持って意見交換を行いました。

新型コロナウイルスによる影響で、オンラインでの開催となりましたが、青少年にとって新たな気づきや学びを得る事業になりました。

## 大枝 拓人



J C = 2代目3代目社長  
ボンボン集団、飲み会と  
思っている方が多いと思  
います。私も入会当時  
は、そうでした。でも、  
入会してJ Cの活動をす  
ると大きな違いに気付きました。事実、飲  
み会は多くあります！でも、なぜ飲み会が  
多くなるのかと考えるとそれ以上に会議な  
ど学びの機会が多くあるからです。飲み会  
が主ではなく、相手を知り、充実した議論  
を交わす為に飲み会という場が必要になり  
ます。年会費を払い、時間を費やし、何を  
得られるのか？！私はJ Cで沢山の機会を  
得ました。今世の中が何に困っているのか、  
何を求めているかを真剣に考え専門知識を  
持った人々と議論を交わし社会に出て仕事  
以外で出会う最高の仲間を得ました。この  
仲間は利害関係無く、私を助けてくれます。  
J Cは外からの景色と内からの景色が全く  
違います。ここでどれだけ熱い想いを綴っ  
ても、絶対に伝わりません。ただ、私が言  
えることは体験して始めて何かわかるとい  
うことです。トヨタ創業者の豊田佐吉さん  
の言葉で“障子を開けてみよ。外は広いぞ。”  
という言葉があります。まずは、入会しな  
いと何がそこにあるかは分かりません。私  
は入会して、多くの時間を費やしていますが、  
後悔は一切なく、多くの仲間、多くの  
機会を得ることができ入会して良かったと  
心から思っています。



## 有澤 由真



『J C』と聞いて、皆さん  
はどのような団体を想像  
されますか？私が初めて  
先輩から紹介して頂いた  
とき、経済人が地域のた  
めに奉仕活動をしている団体という漠然と  
したイメージしかありませんでした。実際  
に入会してみると私の想像を遥かに超えて  
いました。“ただ単なる地域のための奉仕活  
動”ではなく、より良い事業を構築し、「明  
るい豊かな社会」を実現していくために、異  
なる職業、年齢、価値観を持つ大人たちが  
一堂に会して、真剣に物事に取り組み様々  
な意見を出し合い、そして力を合わせなが  
ら活動し作り上げていきます。向上心溢れ  
る先輩・同期・後輩と切磋琢磨しながら、  
ひとつの事業を完成させたとき、仲間に対  
する有難い感謝の気持ちと成長した自分の  
存在に気が付きます。吹田青年会議所は常  
に成長の機会と様々なチャレンジする場を  
与えてくれる場所です。  
2022年度私は会員交流委員会という新入  
会員の方が初めて所属する委員会の委員長  
として活動させて頂きます。是非、仲間にな  
って頂き、地域そして吹田J Cと一緒に盛  
り上げていきませんか？



## 山口 弘毅



入会のきっかけは地  
元の先輩から「若手経営  
者が集う団体で人脈が  
広がるから入会してみ  
たら？」とお誘い頂き、  
個人事業主の私は、人脈が広がるならと  
いう単純な想いで入会しました。青年会  
議所は、年齢や職業の違う仲間と出会え  
ること以外にも定例会や事業を通して多  
くの学びを得られる団体で、社会人にな  
り知らず知らずのうちに視野が狭くなっ  
ていたことに私は気づかされました。単  
なるビジネススクールではなく仲間と共  
に企画から考え行動し実践を通じて経験  
が得られる団体だから自己成長にも繋  
がり仲間との友情も深まるのだと思いま  
す。  
当会には様々な考え方をを持ったメンバ  
ーが所属しており日々新しいことに挑戦し  
続けております。他にはない学びが青年  
会議所にはあります。共に学び合えるか  
けがえのない仲間を作りましょう。



# 公益社団法人 吹田青年会議所 サポートーズクラブ

吹田JCサポートーズクラブでは、一般の方が参加できる  
吹田JCが主催・共催するイベントやセミナー、国際交流事業などの情報を配信しています。  
どんな活動をしているのか興味がある方は是非ご登録ください。



吹田JC サポートーズクラブ

Q 検索

年会費  
無料

年齢制限  
満18歳以上



## 公益社団法人 吹田青年会議所(吹田JC)

〒564-0052

吹田市広芝町10-3 サニーストンホテル内

E-mail : [suitajc@suitajc.jp](mailto:suitajc@suitajc.jp)

TEL : 06-6386-1475

FAX : 06-6337-1682



ガンバ大阪は  
吹田JCの  
賛助会員です



吹田市イメージキャラクター  
すいたん